WNJ は、「出資・経営・労働を全員で担う」ワーカーズ・コレクティブという新しい働き方を広め、全国のワーカーズ・コレクティブを応援する組織です。

# ワーカーズ・コレクティブ ネットワークジャパン ニュースレター 臨時号

発行 / ワーカーズ・コレクティブネットワークジャパン　〒160-0022 東京都新宿区新宿 6-24-20 KDX ビル7F　ホームページ https://wnj.gr.jp/
発行日 /2022 年 3 月　発行責任者 / 藤井恵里　TEL 03-3205-0003　FAX 03-3205-3111　Eメール　wnj_office@wnj.gr.jp

## 第15回　ワーカーズ・コレクティブ全国会議 in 神奈川　開催報告

## ワーカーズ・コレクティブ誕生 40 年
## ～孤立や分断を協同の力でつなぎ持続可能な地域社会をつくろう～

15 回目となる全国会議は誕生から 40 年の節目にその誕生の地、神奈川県横浜市において、１９日は６分科会、20 日は全体会と３自主企画講座を開催しました。全国会議としては、はじめてオンラインを併用し、全国から約 1000 人を超える参加がありました。

2022 年 10 月１日に施行される労働者協同組合法と共に、協同労働によるワーカーズ・コレクティブ運動をさらに前進させるため、その使命と働き方の価値を再確認し、全国的な運動の拡がりをめざすとともに、多様な団体との連帯による持続可能な地域社会づくりのあり方を発信しました。

### 全体会報告
### 「協同と連帯による持続可能な社会づくり ～生産手段と地球を「コモン」として～」

#### 人新世の協同組合
#### システムチェンジは労働のあり方をかえることから

人新世とは地球上で人の手が入らないところはない程の経済活動に覆いつくされている時代を新たな地質年代と捉えること。〈今だけ、金だけ、自分だけ〉という社会からの変革には労働のあり方を考えることが不可欠です。その実践者でもあるワーカーズ・コレクティブの価値とこれからの社会での役割を改めて確認しました。（実行委員　風間由加）

### 【基調講演】

**斎藤幸平氏**

**大阪市立大学大学院経済学研究科 経済学部准教授**

#### コロナ禍は慢性的緊急事態の最終リハーサル

気候変動、経済格差など現在の資本主義経済は徐々に課題を積み上げ、慢性的緊急事態となっています。別の道へのリセットが必要です。
『SDGs は大衆のアヘンである』というのは、SDGs が企業のイメージアップや市民の自己満足などだけに終わり、システムチェンジの機会を失ってしまうことを意味します。もっと社会を変えることにエネルギーを使うことが必要なのにそこに到達する前に満足してしまっている現状があります。

#### タイムリミットがある中で、残された２つの道

① 政治家や企業に働きかけるなど既存のシステムを使ってのグレートリセット。これはトップダウン型で普及しやすいかもしれませんが人任せになりやすい。
② パワーバランスの転換というラディカルな方法はボトムアップ型で、ここに登場不可欠な存在が協同組合やソーシャルビジネス、NPO でそれを後押しし、転換へ向けた重しになるのが労働者協同組合です。

全国会議実行委員長
木村満里子さん

生活クラブ生協神奈川　専務理事 半澤彰浩さんの報告

#### 脱成長とコミュニズム

企業の利益に振り回されていることで豊かであると勘違いしているような生活から脱却していくことが脱成長であり、経済的生産性をもたないエッセンシャルワーカーズの拡充もそれにつながっています。そこには、利益を生み出そうとする企業ではなく、人々が参加、参画し民主的に管理され共有される社会的な材としてのコモンを拡充していくことが必要です。様々なものを自分たちのものとして自治していく共存型社会がコミュニズムです。
この時代の転換期においてワーカーズ・コレクティブは大きな役割を果たしていくことになると思います。

### 多様な主体による 多軸重層型地域社会の実践報告

### 【事例発表】

コーディネーター
神奈川ワーカーズ・コレクティブ連合会
理事長　木村満里子

**「食」をキーワードに、多様なワーカーズ・コレクティブとの協働が作る地域社会づくりの実践を紹介**
神奈川ワーカーズ・コレクティブ連合会　専務理事　井上浩子

**「共に働く」をテーマに、地域の様々な人たちを巻き込んで運営している事例紹介**
NPO 法人ワーカーズ・コレクティブ協会　理事長　上田祐子

**これからのワーカーズ・コレクティブ運動の発展にむけて、生活クラブが果たす役割について**
生活クラブ生協神奈川　専務理事　半澤彰浩

# 分科会報告

2月19日（土）は6分科会が開催され、テーマに沿って活発な意見交換や議論がありました。
2月 20 日（日）午前は 3 つの自主企画が開催されました。

## 第 1 分科会

### 孤独と分断に立ち向かう これからのワーカーズ・コレクティブ運動
### 労働者協同組合法成立から見える成果と課題

ワーカーズ・コレクティブの実践者、生活協同組合、研究者の立場から発言し、それに基づいて意見交換。
桝屋前議員から、この法律は最低限の制度であり、皆さんに育ててもらいたいと感想をいただきました。意見交換では、社会的連帯経済と位置付けるワーカーズ・コレクティブ運動について、労協法を活用する連帯経済の領域と、必ずしも労協法を活用しない連帯経済の領域との連携と行き来のコーディネートを生協に期待する発言がありました。
この法律の成立は一つのゴールではありますが、新たなワーカーズ運動のスタートであることを確認して終了しました。

## 第 2 分科会

### 配送ワーカーズの価値を 活力ある地域づくりにいかそう

生活クラブ連合会第 7 次中計におけるワーカーズ・コレクティブの意義と期待について、生活クラブ連合会の伊藤会長に講演して頂き、3 つの団体の実践報告とお二人の単協専務から単協でのワーカーズ・コレクティブとの取り組みについて報告を頂きました。
配送ワーカーズは単に消費材を届けるだけの役割ではなく、地域の課題を発見して解決に向けて動く存在であるという共通認識があることを確認しました。コロナ禍や人材不足等の厳しい状況下で、心折れそうな日々ですが、改めて自らの役割を見つめ直す良い機会となりました。

## 第 3 分科会

### ～地域の人々と共に～ 多様な人々とつながり、共に助けあって暮らしていける地域づくり

講演では、子ども食堂を地域で始め、町内会、大学生の他団体とも連携しながらの取り組み。まちの縁側では、コロナ禍により昼食、夕食の配布を始め、困難を抱えた家庭を行政につなげた事例報告。居場所事業では、子ども食堂を始め、長年のつながりで地域から寄付や支援を頂いていること。ファミリーホームでは経済的な公的支援と地域の見守りの必要性を訴えられました。共有したのは課題解決のために地域の力と仲間の力を借りて次々に乗り越えていく姿と、事業としての経済的基盤の弱さと広報力の弱さでした。「思いを発していくと受け取ってくれる人は必ずいます。だから思いを言葉にして発信していきましょう。」という言葉で終わりました。

## 第 4 分科会

### 作って売って、日本の食を守る！地域で頑張るワーカーズ
### ～経営改善で持続可能なまちづくりを～

価値の再認識と課題と可能性、経営改善の工夫を目的に、①レストランとリサイクルショップの店舗で配食弁当、就労支援 B 型事業所、子ども食堂など多角的な活動展開。②地場生産者との連携で地産地消の取り組み。③地域チケットや SNS の活用や企業診断士の指導で収益アップにつながった事例。④楽しいポップや効率を上げる工夫で業績アップ。⑤解散を決めた食のワーカーズを事業統合して食部門を新設し、事業の継続につながり好転した、など5つの事例報告がありました。それぞれに厳しい事業を創意工夫で継続させている様子に刺激を受けました。

## 第 5 分科会

### 持続可能な「共に働く場」づくりを考える
### ～東京都「ソーシャルファーム事業」の可能性～

「共に働く」場を協同でつくり出す実践例と東京都のソーシャルファーム条例の説明、制度として就労の場を支援する取り組みを紹介し、意見交換を行いました。実践例は 20 年にわたる障がい者支援事業を基礎に予備認証事業所として制度に頼り切らず自立した事業を目指す思いの報告。困難を抱えた人の就労支援の場を提供し、メンバーとして参加する仲間の様子がありました。その後、報告者と参加者が意見交換し「共に働くことは特別なことではない」「経験が私たちを変えた」「競争の概念から抜け出し、今の価値観を変える必要性がある」との言葉で締めくくりました。

## 第 6 分科会

### それぞれの得意分野を持ち寄って 地域でゆるやかに連携し人とひとをつなぎあわせよう！

テーマの下に、地域連携について、学び考える時間を持ちました。基調講演では、個人のアイデア、思いつきから、人と人とがつながり、新しいことが生まれる「場」や「しくみ」を学びました。
生活クラブデポーでのフードドライブ、フードパントリーという形で、やまわけキッチンの報告では、団地の一室での地域食堂という形で、「食」で人がゆるやかにつながり、助け合うしくみの提案ありました。
また、孤立化の問題が深い子育ての場において、他団体や個人と顔の見えるつながりを作ることで問題解決の糸口が増えることが示されました。

| | | |
|---|---|---|
| 自主企画 1 | 困窮者支援を組合員と共に拓く<br>～生活クラブとワーカーズ・コレクティブ協会のまちづくりの実践～ | NPO 法人 ワーカーズ・コレクティブ協会 |
| 自主企画 2 | ワーカーズ・コレクティブで働く時の社会保険と税金 | NPO 法人 Wco.FP の会 |
| 自主企画 3 | ワーカーズ・コレクティブの事業や活動にとって必要な保障とは？ | ワーカーズ・コレクティブ共済（株） |

お知らせ： 第15回 ワーカーズ・コレクティブ全国会議 in 神奈川 報告集は11月頃発行予定です。